

# 名古屋三河道路(知多～西三河)の計画に関する 第2回アンケート

本アンケート調査は、**名古屋三河道路(知多～西三河)**の計画を作るにあたり、**地域のみなさまのご意見をお聴きするものです。ご協力をお願いします。**

※本アンケート調査票は、アンケート対象地域にお住まいの方を対象に、無作為抽出により送付しています。そのため、第1回アンケートの調査票が届いていない方にもアンケートが届くことがあります。

## ○これまでの検討状況

- 知多・西三河南部地域における交通課題と名古屋三河道路に求める役割や機能について、第1回アンケート調査を行い、約2万6千通のご意見をいただきました。

(第1回アンケート調査の結果は本紙P.2～P.3【資料①】をご覧ください。)

- みなさまからのご意見などを踏まえ、政策目標(名古屋三河道路が果たす役割や機能)を設定し、政策目標を達成するための概略ルート・構造等の検討を行い3つのルート帯案を設定しました。

## ○今回のアンケートでお聴きすること

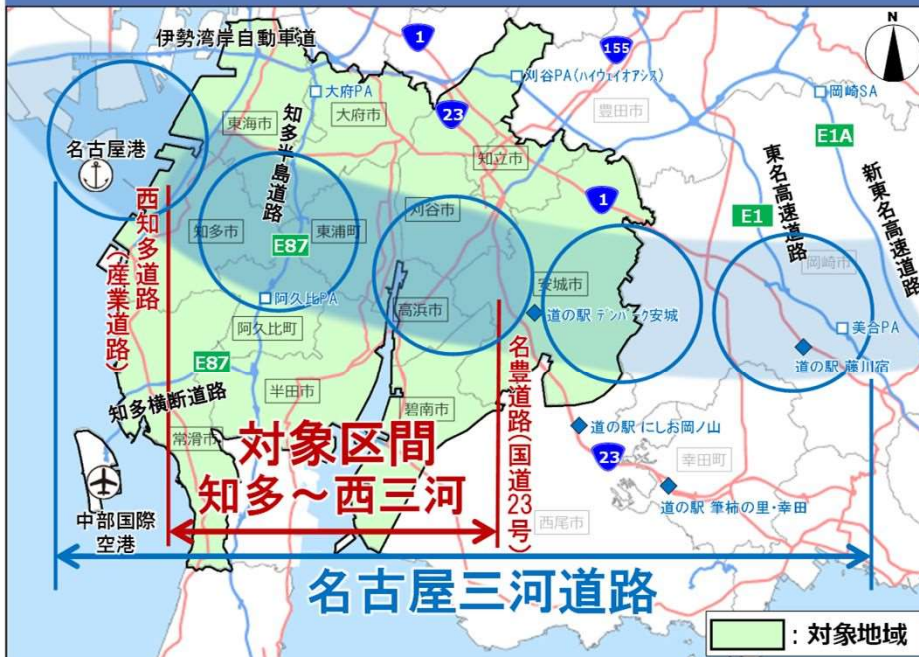
政策目標を達成するための3つのルート帯案(A案～C案)について、

- ・ **重要だと思ふ道路の役割や機能**
- ・ **適切なインターチェンジ配置とするために配慮すべきと思うこと**

などをお聴きします。

(本紙P.4～P.5の【資料②】、P.6～P.7の【資料③】および同封の【別紙】をご覧ください。)

## アンケートの対象地域と対象区間



名古屋三河道路ってどんな道路?

A. 名古屋三河道路は知多地域と西三河地域を通るサービスレベルの高い道路※です。

道路ができるとうなるの?

A. 道路ができることによって次のような効果が期待できます。

- ・ 名古屋港や中部国際空港への移動が便利になる
- ・ 周辺道路の渋滞が減少する
- ・ 周辺道路の交通事故が減少する
- ・ 災害に強い道路ネットワークが形成される

名古屋三河道路に関する詳しい情報は、愛知県のWebサイトをご覧ください。

<https://www.pref.aichi.jp/site/nagoyamikawadouro/>



※伊勢湾岸自動車道、知多半島道路、名豊道路などの走行速度が高い道路

# 第1回アンケート調査の結果と 政策目標(名古屋三河道路が果たす役割や機能)の設定

【資料①】

## 第1回アンケート調査の結果

約26,000通の回答をいただき、地域の交通課題、道路に求める役割や機能について、みなさまのご意見をとりまとめました。

	産業	渋滞	安全	防災
想定される地域の交通課題	<p>知多地域と西三河南部地域をスムーズに結ぶ道路が少なく、移動が不便になっています。</p> 	<p>境川と衣浦港では、橋が少なく、周辺に交通が集中することから交通渋滞が発生しています。</p>  <p>平成大橋(境川)の渋滞状況</p>	<p>地域内に、交通事故が多発している箇所があります。</p>  <p>出典：交通事故統計データ(2017～2020)</p>	<p>災害時に道路が通行できなくなり、救援活動や支援物資輸送が困難になる恐れがあります。</p>  <p>出典：マップあいち</p>

## アンケート調査を実施

有効回答数：25,877通

設問	産業	渋滞	安全	防災
地域内の道路網にはどのような課題があると思いますか	<p>東西方向の移動が不便であること</p> <p>45% 81% 36% 3% 5%</p>	<p>交通渋滞がよく発生すること</p> <p>57% 86% 29% 2% 5%</p>	<p>交通事故の危険性が高いこと</p> <p>26% 70% 44% 4% 5%</p>	<p>災害時に救援活動などが困難になるおそれがあること</p> <p>44% 82% 38% 3% 5%</p>
名古屋三河道路に求める役割や機能は何ですか	<p>東西方向の移動が便利になること</p> <p>62% 90% 28% 4%</p>	<p>周辺道路の交通渋滞が減少すること</p> <p>65% 91% 26% 1% 4%</p>	<p>周辺道路が安全に移動できるようになること</p> <p>51% 87% 36% 2% 4%</p>	<p>災害時に救援活動などがすみやかに行えるようになること</p> <p>59% 90% 31% 1% 4%</p>

凡例： 強くそう思う (赤) どちらかというと思う (オレンジ) どちらかというと思わない (青) 全くそう思わない (水色) 未回答 (グレー)

## 政策目標(名古屋三河道路が果たす役割や機能)の設定

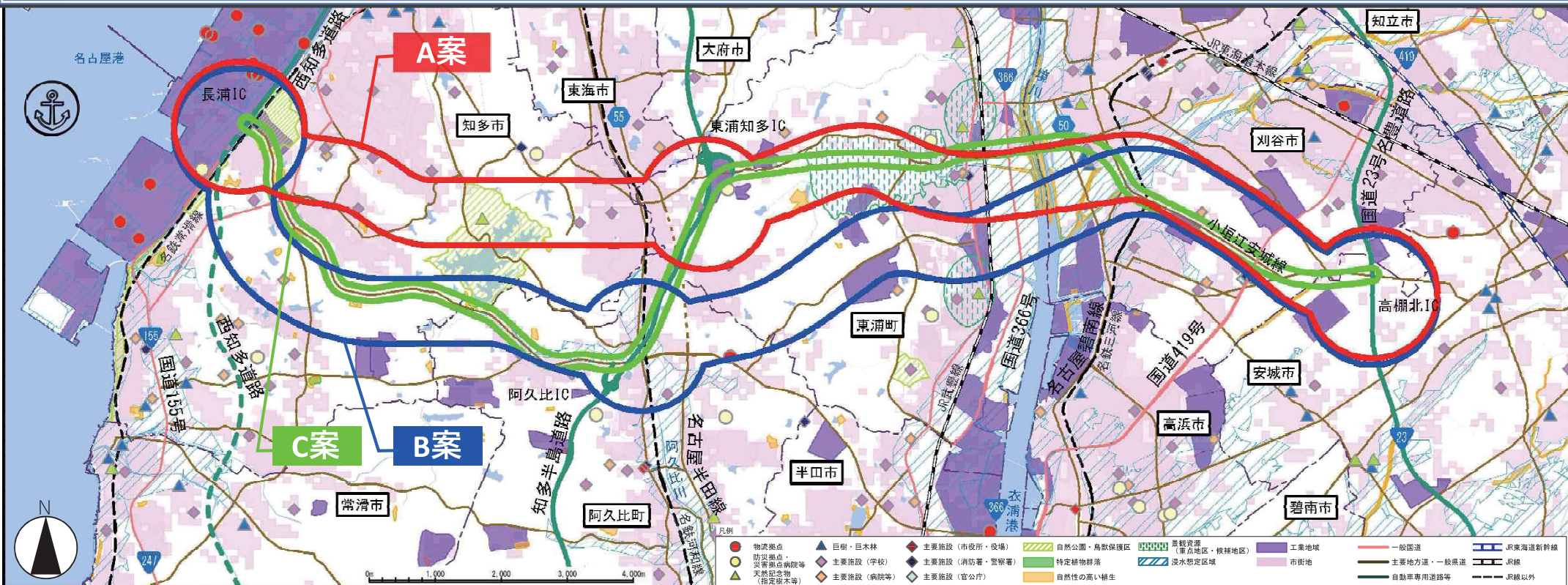
アンケートの結果など意見聴取の結果を踏まえ、政策目標(名古屋三河道路が果たす役割や機能)を以下のとおり設定しました。

政策目標 (名古屋三河道路が果たす役割や機能)	産業	渋滞	安全	防災
	<p>定時性・速達性の向上による 物流網の信頼性の確保と 交流域の拡大</p>	<p>交通の円滑化</p>	<p>交通事故の減少</p>	<p>災害時にも機能する信頼性の 高い道路ネットワークの構築</p>

➡ 政策目標を達成するための複数のルート帯案を検討 (ルート帯案の詳細は、P.4,P.5をご覧ください)

# 政策目標を達成するための3つのルート帯案とその特長

【資料②】



評価軸	A案：別線案（北側ルート：約19km） 全線を最短で結ぶ 新たな自動車専用道路ルート	B案：別線案（南側ルート：約20km） 沿線地域の工場等へのアクセスも考慮した 新たな自動車専用道路ルート	C案：現道活用案（約23km） 既存道路を機能強化するルート ※車線数を増やす、交差点を立体化するなど
産業	①名古屋港・中部国際空港を有する知多地域と西三河地域への移動における速達性・定時性の向上 ②工業地域等の生産拠点における物流の効率化	・最短距離の自動車専用道路で結ぶことにより、移動時間が最も短縮し、信号交差点が無い場合、予定の時間に到着しやすくなる ・東西方向へのアクセスが良くなる工場等の生産拠点多く立地しており（N=約220件）、物流の効率化が図られる	・現道の交通容量の拡大により、移動時間が短縮し、信号交差点の数が減るため、ある程度予定の時間に到着しやすくなる ・東西方向へのアクセスが良くなる工場等の生産拠点が立地しており（N=約110件）、物流の効率化がある程度図られる
渋滞	③周辺道路の交通混雑の緩和	・自動車専用道路への交通の転換により、境川・衣浦港周辺を始め、並行する高規格道路や一般道路の混雑が緩和される	・現道の交通容量の拡大により、境川・衣浦港周辺を始め、並行する一般道路の混雑が緩和される
安全	④交通事故発生リスクの低減	・事故件数の多い境川・衣浦港周辺の一般道路の交通量の減少が見込まれ、交通事故の発生リスクの低減が図られる	・事故の多い境川・衣浦港周辺の一般道路の交通がスムーズになり、交通事故の発生リスクの低減がある程度図られる
防災	⑤災害時における通行の信頼性の確保	・嵩上げ式の道路として繋がることにより、浸水リスクが回避されるなど、災害時の通行の信頼性が向上するとともに、代替路として機能する	・機能強化による浸水リスクの低減などにより、災害時の通行の信頼性がある程度向上するが、代替路としての機能は低い
防災	⑥地域の防災性の向上	・現在ある高規格道路へのアクセスが良くなる防災拠点等が多く立地しており（N=14箇所）、地域の防災性の向上が図られる	・現在ある高規格道路へのアクセスが良くなる防災拠点等が立地しており（N=11箇所）、地域の防災性の向上がある程度図られる
配慮すべき事項	⑦生活環境（大気・騒音等）への影響	・集落・市街地部など、生活環境への配慮が必要と想定される区間があり、大気質や騒音などの影響がある程度懸念される	・沿道の土地利用が比較的進展しているため、生活環境への配慮が必要となる区間が他案に比べて多く存在し、大気質や騒音などの影響が懸念される
配慮すべき事項	⑧自然環境（動物・植物・生態系等）への影響	・自然公園エリア等を通る可能性があり、田園地域を通る区間は最も長く、自然環境への影響が懸念される	・沿道の土地利用が比較的進展しているため、自然環境への影響の懸念は最も小さい
配慮すべき事項	⑨景観等（景観資源）への影響	・景観の保全上重要な地域を一部通過するため、景観等の影響が懸念される	・景観の保全上重要な地域を通過している現道を機能強化・活用するため、景観等への影響がある程度懸念される
配慮すべき事項	⑩建設コスト	約3,200億円～3,800億円	約3,100億円～3,700億円

【参考文献】 動植物の生息又は生育、種及び生態系の状況：第4回自然環境保全基礎調査（平成7年、環境省）／第5回自然環境保全基礎調査 種の多様性調査（平成13年、環境省）／第5回自然環境保全基礎調査（特定植物群落調査）（平成12年、環境省）／第6回自然環境保全基礎調査 種の多様性調査（平成16年、環境省）／第6回自然環境保全基礎調査（巨樹・巨木林調査）（平成16年、環境省）／第6回・第7回自然環境保全基礎調査 種生調査（種生自然調査）（平成11年～、環境省生物多様性センター）／レッドデータブックあいち2020 動物編（令和2年、愛知県）／レッドデータブックあいち2020 植物編（令和2年、愛知県）／植物群落レッドデータブック（平成8年、財団法人自然保護協会）／財団法人自然保護協会（財）日本自然保護協会（財）世界自然保護基金日本委員会）／令和4年度 愛知県鳥獣保護区等位置図（令和2年、愛知県）／マップあいち 愛知県自然環境情報マップ（令和5年調査、愛知県）／愛知県文化財マップ（埋蔵文化財・記念物）（令和5年調査、愛知県）／半田市の文化財（令和4年、半田市）／碧南市内の文化財（令和4年、碧南市）／刈谷市の文化財一覧（市指定）（令和元年、刈谷市）／安城市指定文化財リスト（令和5年、安城市）／常滑市 主な文化財（令和元年、常滑市）／東海市内指定文化財一覧表（令和5年、東海市）／【大府市】国登録、県・市指定文化財一覧表（令和5年、大府市）／知多市の文化財（令和2年、知多市）／知立市内の文化財（令和3年、知立市）／高浜市指定文化財一覧（令和5年、高浜市）／阿久比町 史跡・天然記念物（令和4年、阿久比町）／東浦町 町指定文化財（平成28年、東浦町）

# 【参考】名古屋三河道路(知多～西三河)の整備イメージ

## 整備イメージ

### A案：別線案（北側ルート）

西知多道路から名豊道路までを最短で結ぶ**自動車専用道ルート**（約19km）



### B案：別線案（南側ルート）

速達性に配慮しつつ、生産拠点へのアクセスも考慮した**自動車専用道ルート**（約20km）



### C案：現道活用品

西知多道路から名豊道路までの**現在の道路を機能強化するルート**（約23km）

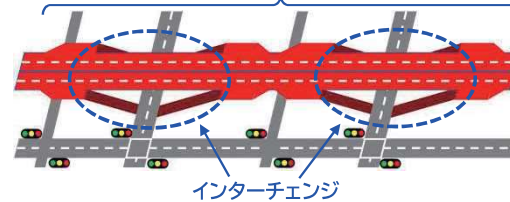


## 別線案と現道活用品の概要

### 別線案 (A案・B案) の場合

全ての交差道路と立体交差する道路を新設し、ジャンクションやインターチェンジから出入りが可能

自動車専用道路を整備



自動車専用道路の例：西知多道路(国道247号)



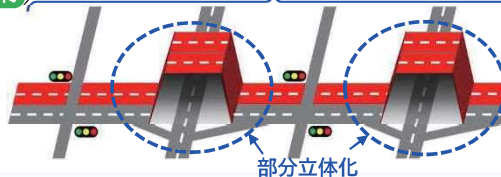
金沢IC(仮称)  
(完成予想図)

※ジャンクションは、西知多道路、知多半島道路、名豊道路との交差位置に設置することを想定しています。  
※インターチェンジは、今後の意見聴取の結果を踏まえて、政策目標を達成するよう、適切な配置になるように検討を行います。

### 現道活用品 (C案) の場合

既存の一般道の車線数を増やしたり、主要な信号交差点を立体化したりするもの

車線数を増加(例:2車線⇒4車線)



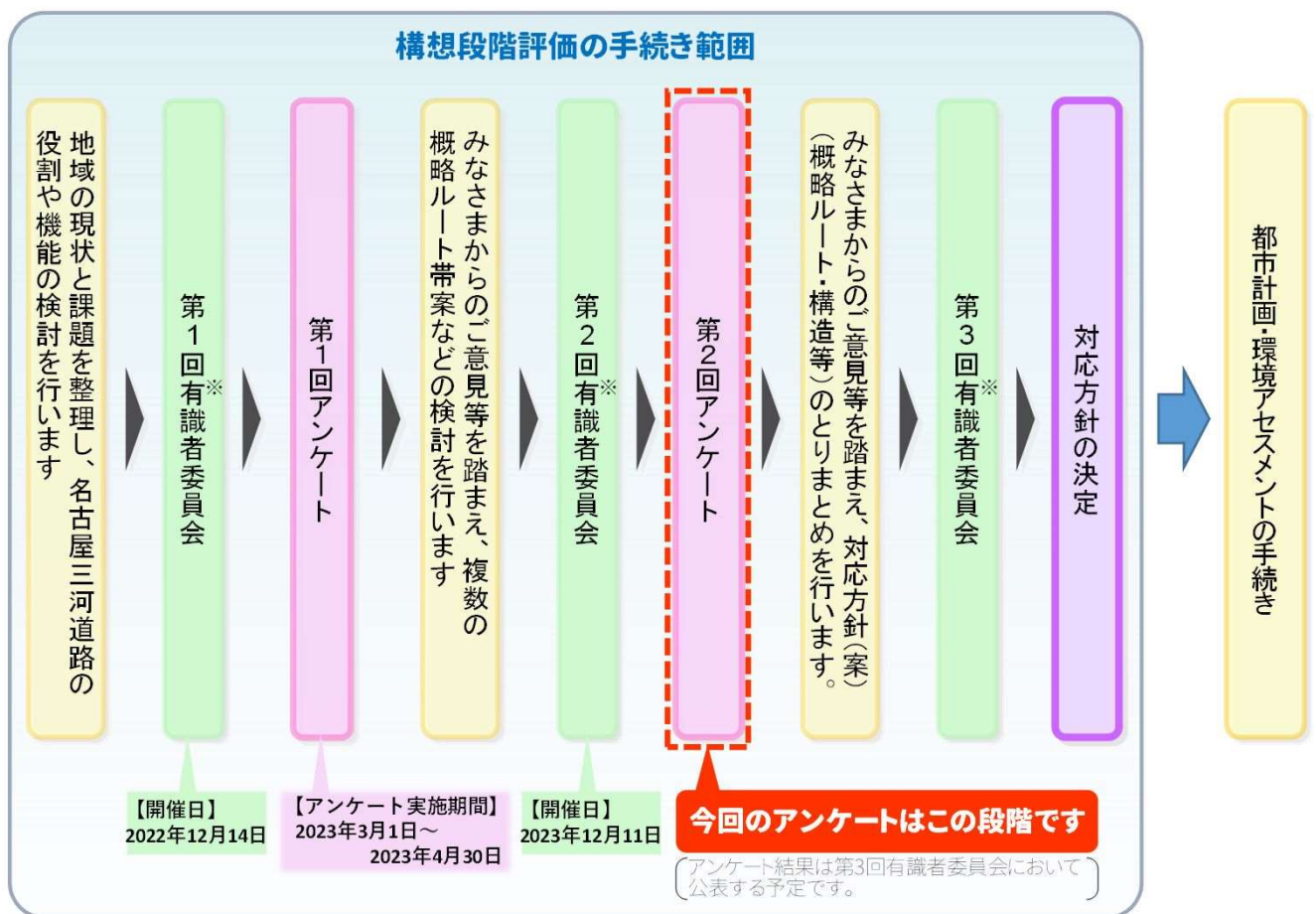
部分立体化の例:国道419号(高浜立体)



# 愛知県が進める手続き(構想段階評価)の流れ

愛知県では、地域のみなさまのご意見をお聴きしながら、地域の現状と課題、名古屋三河道路(知多～西三河)に求められる役割や機能を整理し、概ねのルート帯案などの検討を進めています。

今回は、第2回アンケートとして名古屋三河道路(知多～西三河)のルートを考える際に、この地域(知多・西三河南部地域)にとって重要だと思ふ道路の役割や機能などについてお伺いするものです。



## アンケートのお問い合わせ先

〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号

愛知県建設局道路建設課 企画・環境対策グループ

☎ 052-951-0837 (受付時間/平日9:00～17:00)

✉ dourokensetsu@pref.aichi.lg.jp

## アンケートの回答方法

- ▷同封の小冊子P.4～P.7の【資料②】【資料③】を見ながらお答えください。
- ▷回答方法は下記の①または②どちらかをお願いします。

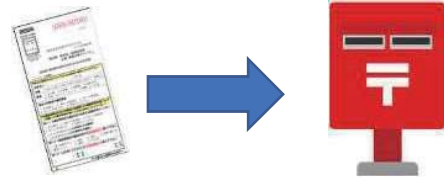
### 回答方法①

以下の二次元コードより、Webサイト内の手順に沿って回答してください。



### 回答方法②

同封のアンケート用紙に記入し、郵便ポストへ投函してください。



**■締め切り 令和6年(2024年)3月29日(金)まで** (はがきは当日消印有効)

※みなさまのご意見を広くお聴きすることを目的としています。回答いただいた内容は、この目的以外には使用いたしません。

## アンケート用紙の記入方法

- ▷<オモテ面>の**選択回答**の設問は、あてはまる番号に**1つだけ**○(マル)をつけてください。
- ▷問2、問3は4段階評価の設問です。**各項目すべてについて1つずつ**○(マル)をつけてください。
- ▷その他ご意見があれば、自由回答欄にお書きください。

### 【記入例】

<オモテ面>

料金受取人私郵便  
名古屋中局 承認  
愛知県名古屋市中区三の丸 三丁目1番2号  
愛知県 建設局 道路建設課 企画・環境対策グループ 行

4 6 0 8 7 9 0

〒460-8790

＜アンケート用紙＞

▼あなた自身のことについて【記入または該当する番号に○をつけてください】

お住まい ( 東浦 ) 市 町

ご年齢 1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代 5. 50代 6. 60代 7. 70歳以上

ご職業 1. 会社員 2. 公務員 3. 自営業 4. 主婦・主夫 5. 学生 6. パート・アルバイト 7. 無職 8. その他

自動車の運転頻度(ご自身の運転に限る)

1. ほぼ毎日 2. 週2～3回程度 3. 月2～3回程度 4. ほとんど利用しない 5. 利用したことがない

▼アンケート対象地域における自動車利用について

【該当する番号に○をつけてください】

問1-1 対象地域の道路を自動車を利用する頻度を教えてください。

1. ほぼ毎日 2. 週2～3回程度 3. 月2～3回程度 4. ほとんど利用しない 5. 利用したことがない

【※ご自身の運転のほか、家族の運転の同乗、バス・タクシーの利用などを含めた自動車を利用するすべての移動を対象にお答えください】

→1. 2. 3. を選ばれた方は【下段(問1-2)の質問へ】  
→4. 5. を選ばれた方は【ウラ面(問2)の質問へ】

問1-2 主な目的を1つ教えてください。

1. 仕事(通勤以外) 2. 通勤 3. 通学 4. 家事・買い物 5. 観光・レジャー 6. 通院 7. その他( )

問1-3 【問1-2】における**主な目的地**を1つ教えてください。

( 愛知 ) 都 府 ( 岡崎 ) 市 町 村

【ウラ面】にも設問があります

<ウラ面>

表中「評価軸」の①～⑩の項目に対応しています。

問2 名古屋三河道路のルートを考える際に、この地域(知多・西三河南部地域)にとって重要だと思う道路の役割や機能は何ですか。以下の(1)～(10)の項目すべてについて4段階で評価してください。

1. 強く思う 2. どちらかというと思う 3. どちらかというと思わない 4. 全く思わない

道路の役割や機能	あなたの評価			
(1) 名古屋港や中部国際空港と西三河地域間が速く確実に移動できること	1	2	3	4
(2) 物流の効率化によりモブクリなどの地域の産業が良くなること	1	2	3	4
(3) 周辺道路の渋滞が緩和されること	1	2	3	4
(4) 交通事故の危険性を減らせること	1	2	3	4
(5) 緊急輸送道路の機能が一層高まること	1	2	3	4
(6) 地域の防災性が向上すること	1	2	3	4
(7) 生活環境(大気・騒音等)に配慮し、影響が少ないこと	1	2	3	4
(8) 自然環境(動物・植物・生態系等)に配慮し、影響が少ないこと	1	2	3	4
(9) 地域の景観(景観資源)に配慮し、影響が少ないこと	1	2	3	4
(10) コストに配慮した道路であること	1	2	3	4

問3 インターチェンジの配置について、配慮すべきと思うことは何ですか。以下の(1)～(4)の項目すべてについて4段階で評価してください。

1. 強く思う 2. どちらかというと思う 3. どちらかというと思わない 4. 全く思わない

インターチェンジの配置	あなたの評価			
(1) 名古屋港、中部国際空港、産業集積地へ速く行き来できること	1	2	3	4
(2) 市街地へ速く行き来できること	1	2	3	4
(3) 主要な幹線道路と直接つながっていること	1	2	3	4
(4) 災害時、緊急車両が防災拠点や病院へ速く行き来できること	1	2	3	4

問4 その他配慮すべき事項や対象地域の現在の道路の状況、今後の道路整備等について、ご意見等がございましたら自由にお書きください。

<自由回答>

**ご自由に意見をお書きください**